

『今、なぜ、協同労働なのか？』

～協同労働インターンシッププログラムの活用事例より～

開催概要

日時:令和7年9月20日(土)13:30～15:55(受付開始 13:00)

会場:上田市丸子文化会館 小ホール

参加費無料

参加申し込みは QR または URL から

対象:県内の市町村職員・企業・労働組合・関心のある方々

定員:会場参加 100 名/オンライン参加 100 名

オンライン同時開催



<https://forms.gle/mGsXT9yJGpoqtegC7>

基調講演 株式会社日本総合研究所 創発戦略センター スペシャリスト

協同労働の実践的アドバイザー

講師 小島 明子氏

民間金融機関を経て、2001年に株式会社日本総合研究所に入社。協同労働に関する調査研究に従事。東京都公益認定等審議会委員。著書に『中高年男性の働き方の未来』『女性と定年』(ともに金融財政事情研究会)『定年がなくなる時代のシニア雇用の設計図』(共著、日本掲載新聞出版)『協同労働入門』(共著、経営書院)等。



活動報告 労働者協同組合上田の取り組み

～地域で活動する人たちや団体が連携することで～

報告者:北澤 隆雄氏(労働者協同組合上田代表理事)

蒲生 俊宣氏(川西地域包括支援センター所長)



ワークショップ

地域課題解決のアイデアを参加者同士で話し合いませんか！

～自分事として地域を見つめなおすきっかけに～

お申込み・お問い合わせ

主催:長野県労協活用促進協議会

(事務局:労働者協同組合ワーカーズコープながの
森山・川浦)

〒380-0835 長野市南長野新田町 1482-2

TEL026-219-1190

FAX026-219-1196

Mail:workerscoopnagano@gmail.com



会場案内図

上田市丸子文化会館 小ホール

〒386-0404

長野県上田市上丸子 1488 番地



フォーラムの趣旨・目的

地域社会が直面する様々な課題を解決するため、新しい働き方である「協同労働」について学び、実践事例を通して理解を深めます。

行政、地域社会、企業など参加者が多様な視点で当事者意識を持ち、住んでいる地域を見つめなおすきっかけとなり、持続可能な地域社会の実現に向けた第一歩となることを目指します。

～聴くだけでなく、考え、話し合う参加型フォーラムです～

プログラム詳細

13:30～13:35	開会挨拶	田中 夏子氏(長野県労協活用促進協議会代表)
13:35～13:45	労働者協同組合の概要	鷲尾 健氏(長野県産業労働部労働雇用課)
13:45～14:30	基調講演	
	「今、なぜ、協同労働なのか？」～協同労働インターンシッププログラムの活用事例より～	
	講師:株式会社日本総合研究所 創発戦略センタースペシャリスト	
	協同労働の実践的アドバイザー 小島 明子氏	
14:30～14:50	労働者協同組合上田の報告	
	趣味や資格を活かした仕事づくり(5分)	
	労働者協同組合上田代表理事	北澤 隆雄氏
	地域連携懇談会を通じた活動 (15分)	
	川西地域包括支援センター所長	蒲生 俊宣氏
14:50～15:00	休憩	
15:00～15:30	ワークショップ	地域課題解決のアイデアを話し合います
15:30～15:45	グループ発表	
15:45～15:55	まとめと挨拶	
	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団	
	副理事長	
	北陸信越事業本部 本部長	川原 隆哲氏
	司会進行:林 織江氏(労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団)	

賛同団体:認定特定非営利活動法人 長野県 NPO センター
社会福祉法人 長野県社会福祉協議会
公益財団法人 長野県長寿社会開発センター



協同労働とは

労働者協同組合法に基づく新しい働き方で、参画する組合員全員が対等な立場で合意形成をしながら、持続可能な地域社会の実現に寄与する事業を行います。

出資して

意見を言って

働く

これまでの縦社会の仕組みでは解決できない地域課題に地域のみんなで取り組む新しいアプローチです

長野県労働者協同組合活用促進モデル事業

<https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/roukyoumodel.html>

